



鉄道高架化通信



第40号

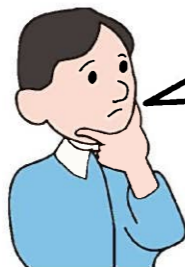
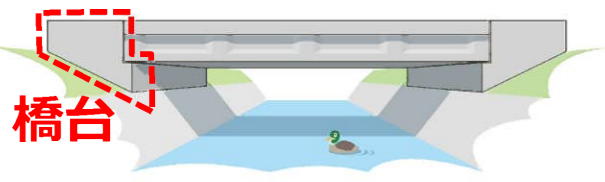
令和6年4月発行

発行：豊田市建設部街路課

～教えて現場監督さん（株大林組編）～

逢妻男川渡河部の工事について

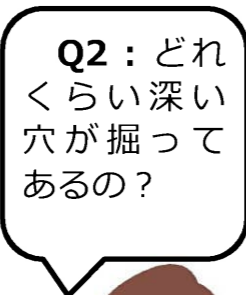
逢妻男川渡河部では、川に架ける鉄道の橋梁を整備しています。工程としては、杭打ち工事、掘削に引き続き、橋台を構築しています。



Q1：穴の中ではどのような工事を行っているの？



A1：杭打ち工事、杭頭処理が完了しました。この後、鉄筋組立て、型枠設置、コンクリート打設を繰り返しながら、橋台を構築していきます。逢妻男川に架かる橋梁の長さは約40mです。川の両岸に整備するこの橋台で橋桁を支えます。



Q2：どれくらい深い穴が掘ってあるの？



A2：現地盤の高さから約7mの深さまで掘削してあります。崩れないように四方に鋼矢板を打ち込み、鉄骨で補強しています。逢妻男川の水位よりも深い位置まで掘削しており、写真の赤線が逢妻男川の水位です。仮設の階段で下まで降りて作業しています。

赤線：逢妻男川の水位

※使用している写真は、令和6年2月に撮影したものです



事業スケジュール

① 用地の取得

② 準備工事

③ 工事説明

④ 仮線工事

令和3年7月着手

⑤ 仮線への切替

令和5年3月切替

⑥ 高架本体工事開始

令和5年5月

⑦ 高架本体への切替

⑧ 仮線撤去・側道等の整備

⑨ 工事完了

ちょっと途中下車

～皆さんの思いは届いています～

先日、名鉄豊田市駅の駅務室等に入る機会がありました。関係者の専用通路を歩いていると、乗務員さんや駅員さんが休憩するスペースに、メッセージカードが掲示されていました。近くで見ると、若林西小学校の皆さんから駅で働いている方への感謝のメッセージでした。

名鉄の方に何うと、駅を見学に来た2年生の児童さん（見学当時）から送られたカードで、文面には、学んだことやいろいろなお話を聞かせてくれたお礼の言葉が記されていました。カラフルに色付けされたメッセージカードは、休憩室の中でも目に入りやすい場所にあり、児童の皆さんの思いが名鉄の方に届いているのか、とても嬉しそうにお話しされていました。

私も、4年前に、若園小学校の皆さんがコロナ禍での暮らしやすい社会を目指す「シトラスリボンプロジェクト」の一環で送っていただいた感謝のお手紙を大切に保管しています。地域の皆さんからの温かいお言葉を励みに、これからも事業を進めていきます。

桜の花も咲き始め、出会いと別れの節目の季節となりました。普段は言えない感謝の気持ちを伝えるよい機会かもしれません。



問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当
電話番号：0565-34-6651（直通）
FAX番号：0565-35-8196
メール：gairo@city.toyota.aichi.jp